

## 第二回情報セキュリティマネジメント講座のご案内

中央大学研究開発機構主催で、以下の要領で集中講座を行います。

講座内容： 情報システム全体を考え、リスクを正確に認識し、総合的情報セキュリティマネジメントシステムを策定、運用するための基礎知識、実務的留意事項、セキュリティ技術を学びます。

日時： 3月16日(木)、午後のみ、 15:30～18:40  
3月17日(金)、午後のみ、 15:30～18:40  
3月18日(土)、終日、 9:40～17:50  
3月19日(日)、終日、 9:40～17:50

場所： 中央大学後楽園キャンパス、3号館11階 31112講義室  
後楽園キャンパス案内図は[ここ](#)をクリック

受講料： 無料（本講座は文部科学省科学技術振興調整費中央大学研究開発機構「情報セキュリティ・情報保証人材育成拠点」人材養成計画によって行われるものです。）

対象者： 業務または研究分野として情報セキュリティマネジメントに関わる人。  
特別な能力や資格に関する要求事項はありません。

申込み方法： 原則としてE-mail、期限：3月10日(金)としますが、30名定員となり次第締切り。

申込み先： [gotaishi@tamacc.chuo-u.ac.jp](mailto:gotaishi@tamacc.chuo-u.ac.jp) 緊急連絡先：電話 03-3817-1621

氏名：

所属：

担当業務：

電話：

E-mailアドレス：

講師紹介：

大井正浩 中央大学研究開発機構教授 / 情報セキュリティ大学院大学客員教授

三菱(現三菱東京UFJ)銀行にて、経営情報システム、海外支店情報システム開発プロジェクトマネージャー、システム監査室長などを歴任。朝日大学教授を経て、2004年4月現職。

専門分野：システム監査、情報管理

五太子政史 中央大学研究開発機構専任研究員

食品メーカーで情報通信関連・研究開発企画などのプロジェクトに従事。英国ウォーリック大学ビジネススクール修士課程修了。シンクタンクで業務改革関連の調査研究に携わる。のち

株式会社シー・エス・イーでウイルス対策・Eメールセキュリティ関連のソフト販売部門で技術及びマーケティングに従事。2003年8月より現職。2004年2月 SANS Institute Giac Security Essentials Certification 認定(Gold Standard)。

専門分野: 情報セキュリティ技術・暗号数理論・経営学

### 講座時間割(予定)

3月16日(木) 情報セキュリティマネジメント総論			
15:30 ~ 17:00	1.1 セキュリティの基礎 1.2 情報セキュリティの各基準 1.3 個人情報保護法と企業の情報管理	17:10~ 18:40	1.4 統計に見るISMSの現状 1.5 CSRと情報セキュリティ TQC, シックスシグマ
3月17日(金) リスクマネジメント			
15:30~ 17:00	2.1 リスクマネジメントの基礎 2.2 リスクアセスメント	17:10~ 18:40	2.3 JRAM/JRMS リスクマネジメントシステム
3月18日(土) 午前の部		3月18日(土) 午後の部	
9:30~ 11:00	3.1 内部統制と企業改革法(日本版SOX)	14:40~ 16:10	3.4 COBIT 成熟度モデル
11:10 ~ 12:40	3.2 マネジメントの事例としての品質管理 -TQM 及び ISO 3.3 その他の事例	16:20~ 17:50	ISMS 各論: 3.5 情報セキュリティ基本方針 3.6 組織のセキュリティ
3月19日(日) 午前の部		3月19日(日) 午後の部	
9:30~ 11:00	4.1 人的セキュリティ 4.2 技術的セキュリティ	13:40~ 17:50	4.5 総合実習:事例研究
11:10 ~ 12:40	4.3 通信及びシステム運用 4.4 事業継続管理		

以上